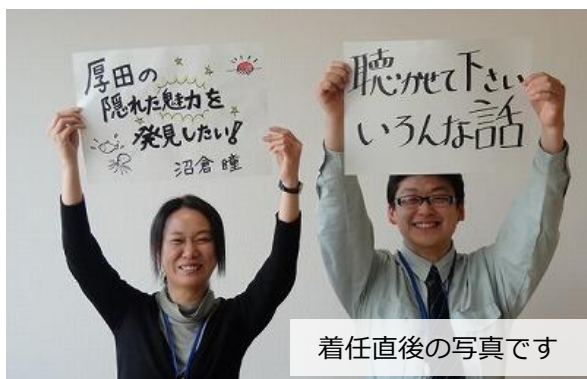




沼倉 瞳 隊員の 地域おこし協力隊通信

3年間の協力隊活動で、厚田の魅力を発見しました！

下の写真は、着任直後の協力隊紹介記事に掲載されたものです。「厚田の隠れた魅力を発見したい！」と目標を掲げました。笑顔で写っていますが、心の奥では地域にうまく溶け込めるのだろうかという不安がありました。また、2～3年目には結果を出さなければいけないとプレッシャーも感じていました。そんなときに心の支えになったのは、「頑張っているね」「先日はどうも



着任直後の写真です

ね」「通信見てるよ」という、みなさんからの温かいお言葉でした。みなさんとお話をしていると、気にかけてくださっているのが伝わってきて、嬉しさと意欲が湧きました。

夕日の美しさ、海や田んぼの風景、美味しい海産物…3年間の協力隊活動で、溢れて隠しきれない厚田の魅力を発見しました。中でも、一番の魅力は「人」だと思います。厚田の生活を楽しみ、地域と人を大切にするみなさんがとても魅力的です。その姿を見て、私は厚田に住み続けたいと思いました。協力隊としての活動は終わりますが、今度は厚田の一員として、みなさんと一緒に厚田を盛り上げていきたいです。今までと変わらず、見かけたら気軽にお声をかけてくださいね。

3年間、本当にありがとうございました！そして、これからもよろしく願いいたします！

体験観光パンフレットが完成しました

2月発行の協力隊通信 33号でお知らせした体験観光パンフレットが完成しました。製作を通して、厚田のディープな魅力を再確認したほか、浜益の方との交流も深めることができました。通常の観光パンフレットには載っていない、厚田・浜益ならではの珍しい情報を掲載できたと思います。

パンフレットは新千歳空港で配布するほか、区内各所にも設置します。見かけたらぜひ手に取ってみてください！



平成 29 年 3 月発行第 34 号協力隊通信で、ウィンターレクフェスタの雪像コンテストに参加した「厚田小学校野球部」は、「厚田中学校野球部」の間違いでした。訂正してお詫び申し上げます。

ニシンとかぼちゃのパイ

ジブリアニメ「魔女の宅急便」に出ていた「ニシンとかぼちゃのパイ」。就任直後から、ニシンのまちに来たのだからいつか作りたいと思っていましたが、手間がかかるためなかなか作れずにいました。塩胡椒してつぶしたかぼちゃ、ハーブをまぶしてソテーしたニシン、ホワイトソース、パイシートの順で重ね、卵黄を塗ってオーブンで焼いたらできあがり。パイといえばお菓子を想像し、魚のパイは果たして美味しいのだろうかと思いましたが、食べてみると「パイと魚って意外と合う」という印象です。ニシン以外の魚でもできそうなので、これからの時期、ヒラメやソイでも挑戦してみたいです。

